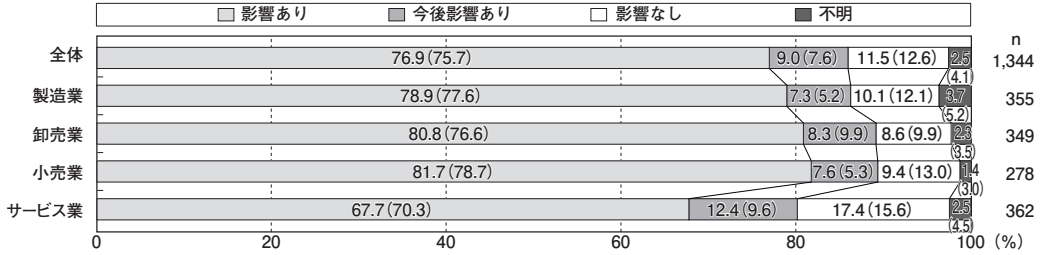


新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう事業活動等への影響（令和2年12月調査）

1. 経営や事業活動への影響

新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう2020年11月の経営や事業活動への影響を全体で見ると、「影響あり」が76.9%（前回調査75.7%）と最も高い。

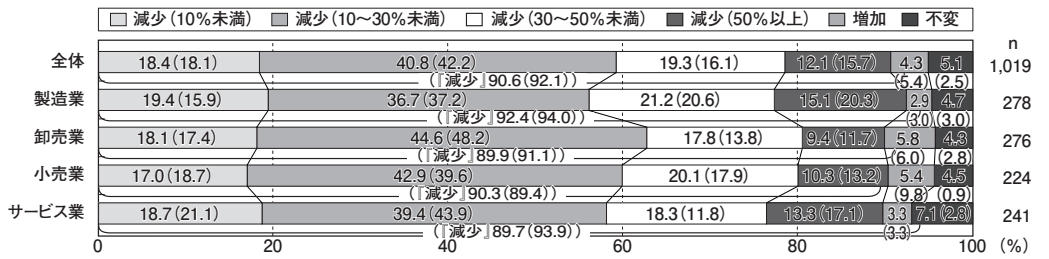
図表2 経営や事業活動への影響



2. 売上高への影響

2019年11月と比較した2020年11月の売上高を全体で見ると、『減少』が90.6%（前回調査92.1%）を占めた。『減少』の内訳は、「減少（10～30%未満）」が40.8%（同42.2%）と最も高く、「減少（30～50%未満）」が19.3%（同16.1%）の順で続いた。

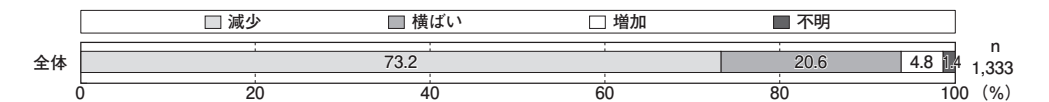
図表3 売上高への影響



3. 経常利益の変化

新型コロナウイルス感染症の流行前と比べた経常利益を全体で見ると、「減少」が73.2%、次いで「横ばい」が20.6%であった。

図表4 経常利益の変化



4. 感染症への対策・対応

(1) 感染症流行下の対策・対応

新型コロナウイルス感染症の流行に対し行った対策・対応を全体で見ると、「感染防止対策」が79.3%と最も高く、「営業活動の見直し」が42.5%、「資金繰りの見直し」が33.0%の順で続いた。

図表5 感染症流行下の対策・対応

	感染防止対策	営業活動の見直し	雇用の見直し	固定費の見直し(雇用の見直しを除く)	経営方針・経営戦略の変更	設備投資計画の変更	資金繰りの見直し	代替調達先の確保	業務委託先の確保	物流の見直し	特になし	その他	n
全体	79.3	42.5	12.6	29.7	20.4	11.2	33.0	4.5	2.5	4.6	8.4	2.8	1,340
製造業	75.8	40.6	12.1	32.7	19.7	13.8	35.2	5.4	2.5	4.5	9.9	2.8	355
卸売業	78.1	56.2	9.5	27.4	21.0	8.1	38.3	4.9	2.0	7.2	7.8	1.7	347
小売業	79.3	32.0	12.7	27.6	18.5	8.4	25.1	4.7	1.5	5.1	9.8	2.9	275
サービス業	84.0	39.4	16.0	30.6	21.8	13.8	31.7	3.0	3.6	1.9	6.3	3.6	363

注）無回答を除き集計。複数回答。

(2) 対策・対応の具体的な内容

(以下、特徴的なご意見を抜粋しています。掲載にあたり若干の加筆・修正を加えています。)

感染防止対策について

- 弊社の仕事はテレワークができないため、とにかくマスクの着用、アルコール消毒、検温、アクリル遮蔽板で対策をしている。（製造業）

営業活動の見直しについて

- リモートでの商談、面談を優先することで都心部だけではなく、地方など遠方でも積極的に営業するようにしている。（サービス業）

雇用の見直しについて

- パートタイマーの削減と時短。固定費はどうすることもできない。（小売業）

固定費の見直し(雇用の見直しを除く)について

- 倉庫解約、リース解約、LEDへの切り替え、広告契約解約、駐車場解約、保険見直し等、すべての見直しを実施。（卸売業）

資金繰りの見直しについて

- 新型コロナウイルス感染症の長期化に備え、手元資金を厚くした。（卸売業）